

区民と区長のタウンミーティング概要

| | |
|---------|--|
| 日 時 | 令和元年11月5日(火) 14時から15時30分 |
| 会 場 | 大和区民活動センター 洋室 2, 3号 |
| テ ー マ | 地域で人と人の輪を広げるためには |
| 出席者 区 民 | 計 12人(男性6人、女性6人) |
| 区 側 | 区長 基本構想担当課長 鷺宮すこやか福祉センター所長 鷺宮すこやか福祉センターアウトリーチ推進担当課長 |
| 事務局 | 企画部職員4人、大和区民活動センター職員2人 |
| 一 時 保 育 | 無 |
| 手 話 通 訳 | 無 |

テーマ「地域で人と人の輪を広げるためには」

区長あいさつ

タウンミーティングは、私が区長になってから原則月2回開催している。前区長が行っていた対話集会は「一問一答形式」で、個々のケースしか聞くことしかできないという課題があった。そこで、テーマについてみなさんに自由に意見を出していただきながら、私も意見交換に参加させてもらう形式にしている。

今回のテーマについて、今、中野区では、町会・自治会、民生児童委員が活躍しているが、町会・自治会の担い手が現在の次の世代につながらないという課題あると考えている。10～20年後を見据え、地域に住むみなさんの肌感覚にもとづき、意見を出していただきたい。

グループに分かれて自由に意見を出していただき、私もグループに参加して話をし、区政に反映させていきたい。

各グループの発表概要

■職員と地域との関わり

- ・区の職員に各地域を知ってほしい。その上で、地域を支援してほしい。
- ・地域の活動をPRして、地域のイベントに人を集める努力をしてほしい。
- ・さまざまな地域のイベント（コミュニティカフェなど）に参加してほしい。

■地域の交流拠点

- ・地域によって活動内容が異なるため、4つのすこやか福祉センターが地域ごとの課題をピックアップしてほしい。
- ・直接顔を合わせる機会が減ったり、あいさつを返してくれないなど、地域や近所とのつながりが希薄化していると感じる。
- ・そこに行けば、誰かがいる、行きたいと感じるような場所を作る、見つけることが大事だ。
- ・「まずはこの人を頼ってみよう。」という存在がいることが、大切なのではないか。

■災害対策

- ・防災は自助・共助が重要であることを考えると、日頃の間人関係や人とのつながりが大切だと思う。
- ・自助・共助・公助の連携が十分にできていない。それぞれの意見を聞く場が必要だと考える。
- ・災害対策に関心のある住民は、大和町の住民の10パーセント程度。
- ・災害時、罹災証明の発行や救援物資の運搬等、職員でなければできない業務が多く発生する。だからこそ、ボランティアの力が大切だと考える。

■その他

- ・大和町道路拡幅に関する意見交換などを行う機会は設けてくれるのか。
- ・区民活動センターでお酒を飲みながらカラオケする、というイベントを考えているが、お酒を飲む場所ではないとの理由から管理者から断られてしまう。何とかならないか。

発表に対する区長のコメント

有意義なタウンミーティングとなり、とても感謝している。区内全域で実施しているため、各地域には年に1回程度来ることになるが、次回はぜひご友人とともに御越しいただきたい。

■職員と地域との関わり

- ・区の職員が現場を見て、業務を改善してほしいと、日頃から思っており、以前から繰り返し職員に伝えている。また、これからはボランティアも有償とすべきと考えており、すでに高齢者会館のボランティアには500円程度の謝礼を支給している。

■地域の交流拠点

- ・各地域の特色はさまざま。大和町については、区民活動センターを地域交流拠点とすることや、道路拡幅に伴い新施設を設置することなどを考えてもよいかと思う。
- ・行くきっかけになるようなイベント、施設の運営のノウハウが必要だ。行って楽しく、また友だちができる「場」を作ることは難しいとみなさんも感じていると思う。例えば、社会福祉協議会が行っているまちなかサロンでも、場所によって集客力や運営に差があるように思う。この差を解消するために、区民のみなさんにぜひ協力いただきたい。また、そういった「場」は、自宅から徒歩圏内にあるのが理想だ。

■災害対策

- ・災害対策に関心のある人は、大和町住民の10パーセント程度であるという指摘は、私も認識している。一方、その10パーセントの方々がとても貴重だ。阪神淡路大震災の死因の7割は震災直後の圧死や焼死であり、災害の発生直後の危機を乗り越えられれば、かなりの確率で生命の安全は確保されると考えているため、自助・共助が大切というご意見はその通りだ。

■その他

- ・大和町道路拡幅に関しては、これまでも説明会等を開催してきたが、イベントを実施したり、次回以降のタウンミーティングのテーマとしたりと、今後工夫していきたい。
- ・お酒を飲みながらカラオケをするというイベントについて、夜のコミュニケーションも、つながりづくりにも大切だと考える。対応については、検討させてほしい。